

教文 digital 通信 電子版

発行所 長野県教文会議

発行人 寺尾 真純

No.1 2020.6.17

1. アンケート「新型コロナウイルス感染症の下でのオンライン学習・授業・特別活動について」集計結果

りしてお礼申し上げます。

アンケート「新型コロナウイルス感染症の下でのオンライン学習・授業・特別活動について」にご回答、ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、臨時休業後、分散登校（5.16-22、5.23-5.31）が実施されてきました。「県立学校再開ガイドライン」（2020.5.27）が提示され、6月1日より通常登校に切り替わりましたが、今後、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備えるために引き続き教育活動に対する条件整備を拡充するよう要請する必要があります。学びの保障は「生徒・教職員の命を守る」ことが大前提です。

本アンケートへは各校の教文委員にご回答いただきました。アンケートは4月から6月5日までの2ヶ月間の状況に関するもので、47校から回答がありました。紙面をお借

【アンケート結果 概括編】

*** すべてのアンケート結果は以下のページをご覧ください！**

1. 「オンライン学習・授業」では遠隔学習の環境が整っている生徒への対応ができていた学校は約60%でした。学校から生徒へWi-fiの貸し出しがなされましたが、プリント等の印刷を配布して対応した学校もあります。県教委は非課税世帯の生徒の調査をし、Wi-fiと使用料の措置をしましたが、非課税世帯以外で環境が整っていない生徒への貸与が急がれます。一方、生徒への対応ができていない学校は40%で、家庭状況が様々で環境整備に困難が伴う、通信費の経済的負担、プリンターが無い、端末がスマートフォンで限界があるという回答がありました。

2. オンライン学習・授業で使用するアプリはGoogle、Zoom、YouTube、Classi、学校ホームページなどを使用しています。活用目的は授業課題配信、動画配信、ホームルームなどに活用する学校が8割近くを占めます。Classiについては4月以降、外部からの不正アクセス・・・（続きは教文会議HPをご覧ください）

教文通信電子版No.1の続き(全17ページ)は、
教文HPの会員専用ページをご覧ください。

教文 digital 通信 電子版



教文通信電子版、始めました。

No.2 2020.6.18

1. 第1回総研「ジェンダー平等の教育を考える」総合研究会資料

内山由香里さん（岡谷南）
「夫婦別姓も選べる社会に！」

小池真実さん（元岡谷南高校）

聲山佐和さん（教文事務局）
「再び韓国ツアーを語る」

河西綾さん（教文事務局）
「民衆のダイナミズム、韓国へ」



No.3 2020.6.18

1. 職場教研報告

上田千曲高校

中野立志館高校

塩尻志学館高校



教文 digital 通信 電子版